



創刊号

港北区体育指導委員
連絡協議会広報紙

体指の生きた指

KOHOKU

No. 1

平成8年7月22日発行

発行者
港北区体育指導委員連絡協議会

編集
港北区体指協広報委員会

事務局
港北区大豆戸町26-1
港北区役所地域振興課内
☎ 045-540-2240
FAX 045-540-2245



創刊にあたり

港北区体育指導委員連絡協議会会長
伊藤 暢 博

港北区体指協の永い歴史の中で、諸先輩がその機を逸して、私の代にこの機関紙が創刊され、さらにその巻頭を、私のつたない一文が紙面を占める機会を得たことは、この上ない光栄でございます。

ご存じの様に“体指”は、昭和38年に初めて『体育指導委員』としての組織が誕生してから本年で20期40年を迎えるに至りました。この間、時代の変化は著しくスポーツの活動にも及ぼし、区民のニーズも多様を極め、新しいスポーツやレクリエーションの台頭も華やかになり、このため、体指も技術や知識の研鑽を余儀なくされて参りました。

しかし体指は、チャンピオンスポーツにとらわれず、あくまで地域住民のスポーツ人口の底辺拡大にこそ使命を感じ、力を入れて来たことを自負しておりますが、現在のマスメディアの発達による周辺からの技術、知識の伝達は、まさに驚くべきものが有り、体指としても又、専門的な知識の必要性に直面することも必然であろうと思われま

す。港北区体指協としまして、その資質の向上と体指間の相互理解を目的に年間行事に多くの研修種目を取り入れて

います。地区それぞれの活動の他に市や県の行事とともに皆様には個人的な時間を犠牲にしてまで体指活動にご尽力されていることに非常に心苦し

く思っています。冒頭の創刊の辞が筋を変えてしまいましたが、時あたかも“かながわ・ゆめ国体”を目前にしてメイン会場となる施設の建設も急ピッチに地元港北に日々その威容を現しつつあるとき、それぞれのスポーツの振興もさることながら地元での一大イベントの成功もスポーツ関係者としては

気にかかることです。ともあれ、私たちの情報交換の場でもあり、これからの体指の羅針盤ともなるべき本紙の発刊に期待するとともに、この広報活動が港北のスポーツの発展の一端になるならば望外の喜

びでもあります。今後、“区体指協広報委員会”の皆さんのお手を煩わし、体指の皆さんのご協力を戴き、発行が待ち遠しい紙面にと望んでやみません。

末尾ではございますが、“港北区体指諸氏”の益々のご健勝と活躍をご祈念申し上げまして機関紙創刊のごあいさつといたします。



創刊によせて

港北区長 長 島 睦

機関紙の発刊、心よりお喜び申し上げます。

体育指導委員の皆様には、日ごろから駅伝大会などの区の事業をはじめ、横浜マラソン、横浜国際女子駅伝等の事業や健民祭などの地域のスポーツ・レクリエーションの振興にご尽力いただきまして、厚く御礼申し上げます。

今日、余暇時間の増大により、生涯スポーツとしての身近なレクリエーション活動へ参加される方が増加するとともに、メディアの発達等により競技スポーツへの関心が高まっています。

当区では、現在建設中である『横浜国際総合競技場』において、2年後の平成10年には「かながわ・ゆめ国体」が開催され、また6年後の2002年には、サッカーのワー

ルドカップの試合が行われる可能性が強まってきており、区民のスポーツへの要望・関心はますます高まってきて

おります。このような状況のもと、地域のスポーツ・レクリエーション活動の重要な担い手であります体育指導委員の皆様方にかかる期待は、従来にも増して大きくなっていくものと思われま

す。特に、平成10年に開催される「かながわ・ゆめ国体」については、体育指導委員の皆様方のご協力をいただき、区民の皆さんが関心を持てる国体とし、生涯スポーツの推進や健康社会の充実の契機となる21世紀につながる大会にしていきたいと考えておりますので、是非とも地域における気運づくりにご協力いただくようお願いいたします。

最後に、港北区体育指導委員連絡協議会の益々のご発展と皆様のご健康をお祈りして、ごあいさつとさせていただきます。

平成8年度 事業計画決まる!

本年4月18日に開催した平成8年度第1回港北区体指協定例会において、平成8年度事業計画が決定しました。今年度の特色として、主催事業としては、平成10年に開催される『かながわ・ゆめ国体』に向けて、11月3日(祝・日)に区民ベタンク大会を開催します。また、運営協力事業として今年度は特に、五大都市体育大会が7月12日～14日にかけて、全国体指研究協議会が11月12・13日に国立横浜国際会議場において開催されます。

主な主催事業は次のとおりです。

【区民ベタンク大会】

広く・より多くの区民に生涯スポーツを実践してもらうため、ベタンクの振興を推進し、この活動を通じて、区内における国体への関心及び参加意識を高めていきます。このため、各地区において、ベタンクを実践するとともに、ベタンクの区民大会を平成8年11月3日(祝・日)に横浜ラポールにおいて開催します。なお、この大会に先立ち、9月16日(祝日振替・月)に下田小学校において審判講習会を実施します。なお、詳しい内容については、次号(10月発行予定)に掲載する予定です。

【区体指研修会】

体指の役割を改めて認識し、相互交流を通じて共通の問題・課題を整理し、今後の活動のより一層の活性化を促進するため、平成8年11月30日(土)に港北区役所において研修会を実施します。

【区グランドゴルフ大会】

今年度で第10回目を迎えるグランドゴルフ大会を平成9年3月16日(日)に樽町運動公園において開催します。

◆各種運営協力事業

5/28	野外活動研修(こども自然公園青少年野外活動センター)
6/15～6/16	関東体指研究会(県民ホール)
7/8	中堅体指研修会(ロイヤルホール・ヨコハマ)
10/15	市身体障害者運動会(横浜ラポール)
10/29	ふれあい運動会(横浜ラポール)
11/12	第15回横浜マラソン(山下公園他)
11/18	市体指研修会(横浜市婦人会館)
1/21	市体指大会(関内ホール)
2/4	県体指大会(川崎市麻生市民館)
2/25	横浜国際女子駅伝(山下公園他)
3/20	シティーウォーク(日本丸メモリアルパーク他)

平成8年度事業計画

◆主催・共催事業

8/5～8/10	こども水泳教室(大曽根小学校プール)
9/16	ベタンク審判講習会(下田小学校)
11/3	港北区ベタンク大会(横浜ラポール)
11/3～	第16回ジュニア・スポーツ大会
11月下旬	ベ이스ターズ少年野球教室
11/24	区民マラソン大会(鶴見川河川敷)
11/30	区体指研修会(港北区役所)
1/19	港北駅伝大会(鶴見川河川敷)
2/15	港北区スポーツシンポジウム
3/16	第10回グランドゴルフ大会(樽町運動公園)

◆各種運営協力事業

5/25	市体指研修会(開港記念会館)
7/12～7/14	五大都市体育大会(国立横浜国際会議場)
10月中旬	市身体障害者運動会
10月下旬	全国体指研究協議会運営委員会
11/10	第16回横浜マラソン(山下公園他)
11/12～11/13	全国体指研究協議会(国立横浜国際会議場)
11月下旬	五大都市体指集會運営委員会
12/7～12/8	五大都市体指研究集會(エルバイネ)
1/26	市体指大会(関内ホール)
2/2	県体指大会
2/23	横浜国際女子駅伝(山下公園他)
3/20	シティーウォーク(日本丸メモリアルパーク他)

平成7年度事業報告

◆主催・共催事業

6/11	新人体指研修会(救命講習・港北公会堂)
7/31～8/5	こども水泳教室(下田小学校プール)
8/29	ジュニア・スポーツ大会3種目合同打合せ会議(港北区役所)
9/3	体指研修会(ベタンク講習会・下田小学校)
9/21	第1回駅伝委員会(港北区役所)
10/1	女性体指研修会(スポーツマッサージ講習・港北区役所)
11/3～11/26	第15回ジュニア・スポーツ大会(ソフトボール・ミニバスケットボール・サッカー)
11/25	ベ이스ターズ少年野球教室(太尾小学校)
11/26	区民マラソン大会(鶴見川河川敷)
12/1	区体指大会(新横浜グレイスホテル)
12/3	大空凧上げ大会ベタンクコーナー(樽町運動公園)
12/23	第2回駅伝委員会(港北区役所)
1/23	港北駅伝大会代表者会議・体指説明会(港北公会堂)
1/26	あそぼーっと夢inアリーナ・体指説明会(港北区役所)
1/28	港北駅伝大会(鶴見川河川敷)
2/1	レクリエーション委員会(港北区役所)
2/11	あそぼーっと夢inアリーナ・ベタンクコーナー(横浜アリーナ)
2/17	港北区スポーツシンポジウム(新横浜ホテル)
2/23	グランドゴルフ大会代表者会議(港北区役所)
3/3	第9回グランドゴルフ大会(新羽小・中学校)

地区活動紹介コーナー

港北区体指協の活動は、13の地区を基盤として行われています。このコーナーでは、各地区の活動を紹介していきます。

〈日吉地区〉

我が街日吉は、港北区の最北端に位置し、人口83,000人、学校は、小学校5校、中学校4校、高校2校、大学1校と小学校から大学まで、まさに『学園都市日吉』の名を高めています。東急東横線の中軸駅として機能している日吉駅は地下化され、その上に東急百貨店が出店し、その中に①行政サービスコーナー、②自動車駐車場、③架線上に掛け造られた駐輪場等周辺の美化に特に努めています。また、高齢化社会に向かって実施している福祉事業も地区を4ブロックに整備し、今では港北区が目ざす『福祉とスポーツの街』に、そして一方では『港北区のリーディング都市』にならんと邁進中です。日吉地区は、体指20名（男性12名、女性8名）をもって構成され、多種多様に活動していますが、特に、“春の町内会対抗グランドゴルフ大会”、“秋の健民祭”また、港北区が主催する『駅伝大会』『夢inアリーナ』等に住民参加のスポーツとして、輝く実績を誇っています。その他、体指の研修を図るべく任期2年間に、前年は日帰り研修、後年は1泊研修等を実施しています。

私たちが今、最大の課題として取り組んでいるのは、学地地連です。ご承知のとおり、今日の学校教育の中で避けて通ることのできない問題は、『イジメ』です。従来は、学校開放事業として永年の活動実績を持ち続けてきました私たちは、『スポーツを通じて健全な青少年を育成する。』を主眼にして実施してきましたが、今日では逆転現象になってしまい『イジメを撲滅するためのスポーツ』として取り扱われるようになってつつあります。

私たちは、『学地地連』を通じて積極的に学校・地域の事業に参画・参加することにより、より高いスポーツ指導者としての地位を築き上げ研鑽怠ることなく今後とも青少年の育成に全力を挙げて取り組んでいきます。

〈綱島地区〉

綱島地区では、体指の役割として『笑顔に出会いたい。』をモットーに、さわやかスポーツを中心に地域全体の交流の場として多くの参加者でさわやかに活動しています。

昼の疲れも忘れ気持のいい汗を流して熱中する姿が見られます。『参加して良かった。』『大変楽しかった。』等の声も多く聞かれ、最近では、運動に対する地域住民の意識がだんだん高まっています。

時には、ママさんバレーボール、ソフトバレーボール、インディアカのそれぞれのチームにて交流試合を行い『さわやかスポーツ』のPRに力を入れています。

明るく豊かな生活を目指し、自らの健康・体力づくりに専念し、スポーツへの関心と理解を深めていただくために、多くの参加者を望んでいます。



綱島地区グランドゴルフ大会

【平成8年度年間事業】

- | | | |
|------------------------------|-----------------|------------------|
| 1. インディアカ・ソフトバレーボール | 日時 毎週木曜日午後7時～9時 | 場所 綱島東小学校体育館 |
| 2. グランドゴルフ大会 | 日時 11月予定 | 場所 綱島小学校校庭 |
| 3. 『チャレンジャー・ザ・ゲーム』3世代スポーツの集い | 日時 11月予定 | 場所 綱島東小学校校庭及び体育館 |

さわやかスポーツコーナー

このコーナーでは、港北区体指協が推進している『さわやかスポーツ（ニュースポーツ）』に関する記事を連載していきます。

今回は、『港北区さわやかスポーツ普及委員会活動』を紹介します。

港北区さわやかスポーツ普及委員会活動

港北区さわやかスポーツ普及委員会は、13地区連合町内会から各1名以上と横浜市健康体力づくり指導者を含めて20名で組織されています。

主な活動としては、地域の定着をめざし、スポーツセンター・地区センター・学校開放施設等を利用し、定期的な地区活動（各地区週1～2回）・交流大会・健民祭等の参加・普及委員会主催のフェスティバル等を実施しています。

平成8年度は、室内ベタンク・輪投げの指導者講習会（4月21日実施）インディアカ・ソフトバレーボール交流大会（10月27日実施予定）及びこの大会に向けての審判講習会（9月8日実施予定）を開催します。このほか、4月～9月（8月を除く。）の第3日曜日12時～14時45分に港北スポーツセンターにおいて、普及種目の室内ベタンク・インディアカ・ソフトバレーボールを『市民さわやかスポーツ』として無料開放しています。

港北区では、インディアカが盛んに行われていますが、3年ほど前からソフトバレーボールも行われるようになりました。さらに、昨年度からは、ベタンクの普及にも力を入れています（昨年度健民祭ベタンク体験：参加者延べ400名）。

今後の課題としては、定期活動参加者は中高年が多いため、“子供からお年寄りまで楽しめる種目”の普及活動を活発に展開し、世代を越えて『ヨコハマさわやかスポーツ』を体験できる機会を図っていきたく考えています。

港北区さわやかスポーツ普及委員会事務局 ☎544-2636（港北区スポーツセンター内）



大空凧上げ大会ベタンクコーナー



第9回港北区グランドゴルフ大会

強い/強い/大曽根地区が連覇!!

平成8年3月3日(日)新羽小・中学校において第9回港北区グランドゴルフ大会が開催され、区内13地区から25チーム、総勢150名の参加者による2ラウンド16ホールにより行われました。

チーム優勝、地区優勝とも大曽根地区が昨年に続き連覇しました。



優勝した大曽根地区のみなさん

大会結果

☆地区対抗成績	1位	大曽根地区	609点
	2位	師岡地区	644点
	3位	高田地区	655点
☆チーム対抗成績	1位	大曽根A	298点
	2位	大曽根B	311点
	3位	菊名B	314点
☆ハイスコアー	一般	秋本秀雄(新羽さわか)	43点
	小学生	松坂修平(大曽根A)	49点

優勝チームの声

10年ほど前ででしょうか、家に籠りがちな老人向けのスポーツとして、『関西方面で人気のグランドゴルフをやってみたら』との大曽根地区体指の方の助言により、初めはごく少人数で始めました。

その後、ルールも簡単な上、陽光の下、1回2時間弱の練習でスッキリした気分になって帰れるのが受け、会員も急増しました。

自分の腕力一杯を出し切ってボールを飛ばす爽快さは、本物のゴルフに劣らないものがあり、しかも、長距離ホールでホールインワンを打ち、年齢を忘れて飛び上がって喜ぶ姿は、微笑ましく童心に戻ったようです。

強い大曽根チームを維持し、次回大会も優勝を目指して、がんばります。 大曽根グランドゴルフ同好会

編集後記

この度、港北区体指広報紙発行にあたり、多くの皆様方の熱きご協力をいただき誠にありがとうございました。

私達体育指導委員は地域スポーツの指導員として青少年から壮年者に向け「スポーツをして健康であってほしい。」「仲間を作ってほしい。」との心を大切に、各スポーツ事業に多くの参加を願い、信頼ある体育指導員として活躍しています。私も体指の一人としてともに地域スポーツのあり方を考え、学び、これが港北区体指のモットーとして区民の皆さんに知っていただく広報紙にしたいと考えおりますので、これからも、数多くのご支援をお願いいたします。

なお、皆様のご感想やご意見、ご要望等を是非お聞か

平成7年度表彰者氏名

神奈川県体育指導委員 功労者表彰受賞者

白井トシノ(日吉)
酒井 勲(綱島)
横溝 和正(樽町)
浦田 妙子(大曽根)
小池幸次郎(綱島)
佐藤 秀夫(樽町)
小宮山富夫(城郷)
浜田 栄治(城郷)
石井 一雄(あすなろ)
野本 征治(太尾)
堀内 猛(新羽)
千葉 晃一(あすなろ)
内田 達(新吉田)

横浜市体育指導委員 永年勤続表彰受賞者

<15年>

和泉 誠(樽町)
野本 征治(太尾)
横浜 仙一(太尾)
加藤 修(篠原)
堀内 猛(新羽)
和田 国紘(新羽)
千葉 晃一(あすなろ)
内田 達(新吉田)

<25年>

岡野内恭子(大曽根)
木村 繁(樽町)
長谷川 力(太尾)
菊地 護(綱島)

平成8年度役員紹介

【地区会長】

伊藤暢博(会長・城郷), 小形昭一(副会長・高田), 堀越信夫(副会長・日吉), 富川正守(監事・大曽根), 小沢正信(監事・菊名), 菊地 護(綱島), 和泉 誠(樽町), 坂田哲哉(師岡), 野本征治(太尾), 山本重昌(篠原), 堀内 猛(新羽), 内田 達(新吉田), 千葉晃一(あすなろ)

【企画・研修委員会】

伊藤暢博(委員長), 小形昭一, 堀越信夫, 菊地 護, 富川正守, 野本征治, 小沢正信, 岡野内恭子(大曽根), 白井トシノ(日吉)

【広報委員会】

菊地 護(委員長), 富川正守, 堀越信夫, 内田 達, 岡野内恭子, 宮崎裕子(篠原)

【グランドゴルフ委員会】

野本征治(委員長), 千葉晃一, 堀内 猛, 大場正治(太尾), 浜田栄治(城郷), 仲沢照雄(師岡), 宇田勇太(あすなろ)

【駅伝委員会】

小沢正信(委員長), 山本重昌, 星 茂忠(菊名), 佐藤秀夫(樽町), 田辺昭治(日吉), 松本勝彦(城郷), 横溝和正(樽町)

【ベタंक委員会】

小形昭一(委員長), 坂田哲哉, 和泉 誠, 和田国紘(新羽), 宮田延雄(高田), 吉原靖彦(綱島), 荻原芳夫(新吉田)

せ下さい。お待ちしております。広報委員会委員長 菊地 護

名称募集結果

名称の募集については、多数の応募誠にありがとうございました。

名称決定に当たっては、いろいろな意見がありました。最終的に「生き生きと活動する体指」をイメージした『活き生き体指』とさせて頂きました。この名称を応募していただいた佐藤千恵子さん(大曽根地区)には、広報委員会から入選の賞品を贈らせていただきます。なお、表題の『活き生き体指』は、日ごろから駅伝大会、グランドゴルフ大会などの賞状書きでご活躍頂いている櫻井義一さん(城郷地区)に揮毫していただきました。